【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【公開番号】特開2016-217711(P2016-217711A)
【公開日】平成28年12月22日(2016.12.22)
【年通号数】公開・登録公報2016-069
【出願番号】特願2015-98746(P2015-98746)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｓ　5/14　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　1/00　(2006.01)
Ｂ６６Ｂ　3/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｓ　5/14
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｒ
Ｂ６６Ｂ　3/00　Ｕ

【手続補正書】
【提出日】平成30年1月24日(2018.1.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
無線通信機能を有し二次元または三次元の位置に移動可能な移動局と、無線通信機能を有し二次元または三次元の所定の位置に固定されている複数の固定局を有し、移動局と固定局との間の無線通信の電波強度の強さを測定し、その結果に基づいて当該局を決定し、関連情報を付与することを特徴とする移動局と固定局間の通信システム。
【請求項２】
請求項１に記載の移動局と固定局間の通信システムであって、
前記関連情報は前記当該局とされた固定局に固有の識別情報であることを特徴とする移動局と固定局間の通信システム。
【請求項３】
請求項１に記載の移動局と固定局間の通信システムであって、
前記関連情報は前記当該局とされた移動局の存在領域を示すエリア情報であることを特徴とする移動局と固定局間の通信システム。
【請求項４】
請求項１に記載の移動局と固定局間の通信システムであって、
前記電波強度の測定は前記移動局が前記固定局の近傍において複数回数行うことを特徴とする移動局と固定局間の通信システム。
【請求項５】
請求項１に記載の移動局と固定局間の通信システムであって、
前記電波強度の測定は前記移動局が前記固定局の近傍において位置を変更して複数回数行うことを特徴とする移動局と固定局間の通信システム。
【請求項６】
無線通信機能を有し二次元または三次元の位置に移動可能な移動局と、無線通信機能を有し二次元または三次元の所定の位置に固定されている複数の固定局の間の対応関係を決定するための移動局と固定局間の通信方法であって、

移動局からの送信に応じて固定局側で電波強度の強さを測定して移動局に送信し、移動局において受信した複数の固定局からの電波強度の強さから最も近い位置に存在する固定局を決定し、決定した固定局との間での関連情報を付与することを特徴とする移動局と固定局間の通信方法。

【請求項７】

請求項６に記載の移動局と固定局間の通信方法であって、

前記関連情報は、前記最も近い位置に存在する固定局に固有の識別情報であることを特徴とする移動局と固定局間の通信方法。

【請求項８】

請求項６に記載の移動局と固定局間の通信方法であって、

前記関連情報は、前記移動局の存在領域を示すエリア情報であることを特徴とする移動局と固定局間の通信方法。

【請求項９】

請求項６に記載の移動局と固定局間の通信方法であって、

前記電波強度の測定は、近傍に存在する前記移動局と前記固定局の間で複数回数行うことを特徴とする移動局と固定局間の通信方法。

【請求項１０】

請求項６に記載の移動局と固定局間の通信方法であって、

前記電波強度の測定は、近傍に存在する前記移動局と前記固定局の間で位置を変更して複数回数行うことを特徴とする移動局と固定局間の通信方法。